

群会議の話題

No206号(2006年7月7日)東京土建新宿支部

無料法律相談会

顧問弁護士がご相談に応じます。

7/20(木)

*8月は休み

時間は午後1時30分~4時

申込み一組合まで(3362)2161

**秋の運動は重要です!今から仲間
の力を集める準備で、生活と破
壊の悪政をはねによう!**

=改憲・増税反対!医療改悪=

医療改悪の中での土建国保を守る運動 =国保のハガキ要請行動を全力で=

この運動の第1に掲げているのが「ハガキ要請」行動です。今回は国(厚生労働省)にむけて行います。東京土建の国保は皆さんが納める国保料と国と東京都からの補助金からなっています。この補助金は「運動の成否によって」大きく左右します。今回の運動は先の国会で改悪された「医療制度改悪」という情勢の中での運動です。結果によっては保険料の値上げともなります。土建国保に加入されている全ての組合員、家族の協力を!

●取組み方法は⇒右の覧を見てください。

悪法阻止の本番の時季・秋の闘いに備えよう

憲法を改悪し、戦争のできる国へ大きく舵を切る「悪法成立」が大きな焦点だった通常国会では世論の抵抗の大きさの中、国民投票法、教育基本法、共謀罪法などが継続審議となったことから、闘いの本番が「秋」となりました。この闘いに備え、悪法廃案めざす運動の準備が必要です。私たちの生活も、また命を支える土建国保など社会保障制度は戦争政策推進にとっては障害として攻撃されてきたことは、過去の歴史の証明するところです。いや、すでにその準備のために攻撃が掛けられています。どう闘うか!その方法は全組合員の要求を守る運動に、全組合員の参加を勝ち取ることで、この運動を可能とする組織につくりかえることです。支部では次の組織の確立を考えています。

全組合員の参加する【群会議】を要に、この群の機能を高める生き活きとした【分会会議】とつくり、そして活発な分会によって触発されたダイナミックな、「支部」をつくることです。まずはその手始めはあなたの参加する群会議から;

全組合員運動のはがき要請運動を成功させよう! =国保の補助金獲得=

今回は国にむけての取組みです。

「取組み」-1組合員1シート(4人のあて先名が記載)です。

「方法」-ご自分の氏名、住所のみを書く。

「期日」-7月を中心に。

「記入者」-群の仲間、ひとり一人にお願いする。

*あて先名に同名が2つあります。間違いではありません。書いてください。

原水禁、広島大会に青年部長(吉田部長)が参加します。送り出す募金活動にご協力ください。

8月4日~6日の予定で原水禁世界大会が開催されます。支部からの参加は2年ぶりです。募金の受付を引続き行っています。

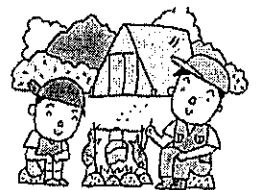
後継者対策=第1弾企画 30代~40代対象 30歳代~40歳代の世代の皆さん!皆さん方を対象とした企画です。お父さん、お母さん、そしてお子さんと一諸に参加してみませんか。

「日時」-9月23日(土)秋分の日

「場所」-桧原村 国際マストリ場

「参加費」-大人¥3000 子供¥1,000

*小学生未満は無用です。



戦争体験を語り、平和の尊さを未来に伝えよう

8月15日、ことぶき会(シニアの会)の人達による「戦争を語る夕べ」を開催します。当夜は「語る夕べ」の後に支部「9条の会」の結成を予定しています。

「日時」-8月15日(土)PM7時~

「会場」-支部事務所

*冷えた缶ビールとツマミ用意していますよ!

